

# 平成31年度ふくしま学力調査について

平成31年4月11日（木）に第4学年～第6学年で実施した「ふくしま学力調査」の結果を19日（金）にお返しいたします。

平成30年12月福島県教育委員会の資料から抜粋してお知らせします。第1学年～第3学年児童の保護者の皆様も来年度以降に向けてお読みいただければ、幸いです。

以下、抜粋

## 1 特徴その1

毎年の学力調査の結果を見比べることによって、一年間の学習の積み重ねを「学力の伸び」として見るができるようになります。

※「学力の伸び」は2020年度以降（2年目以降）の調査から見るができるようになります。

## 2 特徴その2

アンケート結果から、ルールやマナーを守る意識や、目標に向けて粘り強くやり抜く力などが、どれだけ身に付いているのかが見えるようになります。これらの力は、学力との関係が高いといわれています。

## 3 特徴その3

特徴その1、特徴その2の調査結果から、学力を伸ばしている効果的な指導法を明確にし、授業改善や児童生徒一人一人に応じた指導・支援の充実を図ることで、お子さんを伸ばしていきます。

### ○ ふくしま学力調査の内容

調査日	平成31年4月11日（木）
調査学年	小学校4、5、6年生 中学校1、2年生
調査項目	学力調査（小学校 国語科 算数科 中学校 国語科 数学科） アンケート（質問紙調査）
調査の視点	学習した内容がどれだけ身についているか 一人一人の学力がどれだけ伸びているか

子どもたち一人一人の力を確実に伸ばすために保護者の皆様のご支援をお願いいたします。調査結果から、お子さんの実力を知り、よさを認め、それをどう伸ばしていくかが大切です。保護者と学校で協力しながら、お子さんを伸ばしていきましょう。

特に保護者の皆様には、心の支え（コミュニケーションを大切にし、お子さんの言葉に耳を傾け、心に寄り添う等）、環境づくり（学習する場所を整理し、集中する環境をつく等）、習慣づくり（早寝早起きやお手伝いの習慣を身に付けさせる等）での御支援をお願いいたします。